




スペシャリストと共に 農業体験をしてみませんか？



よどえのやど
いまづたなかや
今津田中家
瓦版

第2号
2023.04 発行

今津田中家の 米作りと大豆作り

海・山に囲まれた豊かな土壌を持つ田んぼや畑で、今年もとてもありがたいご近所さん、農業スペシャリストの山中さんご夫婦の助けを全面的に借りながら、集まってくださった皆さんと一緒に、農業や化学肥料などは不使用のこだわりの「はで掛け米(天日干し米)」や大豆を育みます。機械植え・手植え、機械刈り・手刈り、はで掛け、機械脱穀・足踏み脱穀機や唐箕での脱穀などを一緒に体験してみませんか？

● 田植え体験 (予約制)

5月21日(日)9:00～13:00

機械植えのお手伝い、また手植えを行います。終了後は、昨年のお米を使った軽食を提供します。参加者には秋にお米1升(1.5kg)をプレゼントします。

参加費：2,000円(中学生以下1,000円)

● 大豆植え体験 (予約制)

6月3日(土)～18日(日)

この期間で大豆を植えます。発芽などの経過を観察し、枝豆の収穫期、大豆の収穫期にもぜひお越しください。

参加費：500円(中学生以下無料)

応募
フォーム



今津田中家のきぬむすめ こだわりはでかけ米販売中

「色艶、食感、甘味、旨み等々、美味しくて感動した！」と好評で、わざわざ県外から買いに来られる方もあるお米です。自前の精米機を使用し、注文時に、粳(もみ)→玄米・分づき米・白米の精米を行います。



はでかけ米販売ページ→

大豆は豆乳・豆腐・味噌など、様々な原料となるタンパク源。枝豆や大豆として料理に活用します。収穫後は自分たちの育てた大豆で、豆腐や豆花(トウフア)、きな粉、味噌づくり体験イベントなどもあります。

日替わり店長カフェスケジュール

数に限りがあるものもございますのであらかじめご了承ください。

5/8(月)	ランチタイム 11:00 - 14:00	すまいるびと sanin	予約制
	ティータイム 14:00 - 16:00	すまいるびと sanin	予約制
5/9(火)	イブニング 18:00 - 21:00	ウォリスビジネス相談会	
5/10(水)	ランチタイム 11:00 - 14:00	喫茶うみねこ	
	ティータイム 14:00 - 17:00	喫茶うみねこ	
5/11(木)	ランチタイム 11:00 - 14:00	ハンガリー料理 OTTO	予約制
5/13(土)	ティータイム 14:00 - 17:00	Mrs.Pearce	
5/14(日)	ティータイム 14:00 - 17:00	ウォリス 経営疑似体験学習 (BASG)	予約制
5/18(木)	ティータイム 14:00 - 17:00	宇宙の片隅で常に朝	
5/19(金)	ランチタイム 11:00 - 14:00	あまのね	
	モーニング 7:00 - 10:00	あまのね (一汁一菜)	
5/20(土)	ランチタイム 11:00 - 14:00	あまのね	
	ティータイム 14:00 - 17:00	ウォリス ライフキャリア支援	予約制
5/21(日)	ランチタイム 11:00 - 14:00	あまのね	
5/22(月)	ランチタイム 11:00 - 14:00	あまのね	
	ティータイム 14:00 - 17:00	喫茶うみねこ	
5/23(火)	ランチタイム 11:00 - 14:00	喫茶うみねこ	
	ティータイム 14:00 - 17:00	喫茶うみねこ	
5/24(水)	ランチタイム 11:00 - 14:00	喫茶うみねこ	
	ティータイム 14:00 - 17:00	喫茶うみねこ	
5/25(木)	ティータイム 14:00 - 17:00	すまいるびと sanin	予約制
	モーニング 8:00 - 11:00	ウォリスビジネス相談会	予約制
5/27(土)	ティータイム 14:00 - 17:00	Mrs.Pearce	
	イブニング 18:00 - 21:00	ウォリス ライフキャリア支援	予約制

日替わり店長カフェ好評営業中



先月より、吹き抜けのカフェスペース「えんLDK」で、日替わり店長カフェをスタートしました。多くの方にご利用いただき好評営業中です。宿泊客がおられない場合は、施設内の見学が可能です。

日替わり店長カフェ紹介

ウォリス 予約制

● ライフキャリア支援

世界で一番多く使われている「性格タイプ分析」で自分本来の姿を知り、人の心の在り方の多様性・他人との違いを認識してみませんか？

定員 (高校生以上) 8名 予約制
参加費 3,300 円 (茶菓付)



● 経営疑似体験学習 BASG 入門編

机上で「リアル経営体験」BASG(バスゲーム) は経営を楽しく実践的に学べる「テーブルボードゲーム」です。定員 (中学生以上) 8名 予約制
参加費 3,300 円 (茶菓付)



● ビジネス相談会

創業相談・IT 活用・経営相談など、お気軽にご相談ください。お一人様ワンドリンク制 (珈琲・季節の飲み物など 500 円〜) 1 組 45 分



日替わり店長募集!

設備の整ったキッチンで、日替わり店長にチャレンジしてみませんか？

まずはこちらからお問合せください→



お得な特典たくさん!

淀江の宿今津田中家 会員募集

年会費 2,000 円

会員特典

- 毎月 1 回 瓦版など印刷物の郵送 (6 月号から)
- 毎月 1 回 各種割引券 (飲食・カフェスペースレンタル・宿泊・イベント参加)
- お米 1 升 (約 1.5kg) プレゼント (きぬむすめ or もち米)

※11 月以降 当宿にてお渡し

お申し込み



※瓦版は 3 号からは新聞折り込みを行いません。会員以外で瓦版の入手をご希望の方はお手数ですが、淀江の宿今津田中家までお越しください。SNS などでも瓦版情報を随時提供しますので、SNS (4 面参照) もご登録ください。

日替わり店長カフェ紹介

喫茶うみねこ



MUTSUMI CAFE 改め「喫茶うみねこ」です。ランチはサンドイッチやドリア、カフェはマフィンやケーキ、ハニートースト等のスイーツをご用意しています。ラインナップは日替わりです。是非のんびりしに来てください。

お持ち帰りもできます。
(一部商品除く)

- チャイ ¥450
- サンドイッチ ¥500
- 焼き菓子各種 ¥350~

あまのね

数量
限定



心と身体に染みるお野菜ごはん。限定 20 食。大山のふもとでとれる旬の有機野菜を海塩と伝統調味料でお料理します。陰陽・中庸・一物全体など自然に寄り添うことで引き出される素材のおいしさをお楽しみください。肉・魚・卵・乳製品・小麦粉不使用。

- 一汁一菜 ¥800
土鍋で炊いたごはん・重ね煮の具沢山みそ汁・香の物いろいろ
- 一汁三菜 ¥1,300
一汁一菜+おばんざい二品
- 本日の甘味 ¥200~

宇宙の片隅で常に朝



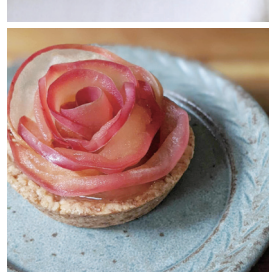
生豆を水で研いだから焙煎した珈琲をやさしく淹れています。はじめ深く余韻はすっとやさしく穏やかな香味へ。一杯の珈琲が誰かの安心や素直につながりましたら幸いです。ハンドドリッップ珈琲、カフェオレなどをご用意しております。

- ドリッップコーヒー (ホット・アイス) ¥500
- カフェオレ (ホット・アイス) ¥550
- 水研ぎ焙煎豆 (100g) ¥900

※出店日以外も水研ぎ焙煎豆を今津田中家で購入可能です。
※今津田中家ではこの水研ぎ焙煎豆を使った珈琲を提供しています。

Mrs.Pearce (ミセスピアス)

数量
限定



地元のおいしくて安心な食材を使った、自然にも体にもやさしい米粉のお菓子。小麦粉・卵・乳製品・白砂糖・化学添加物不使用で大切な人にも食べてほしいお菓子をお届けします。包装はプラスチックを使わないようにしています。ぜひ、マイタッパーやマイボトルをお持ちください。

- 季節のケーキ ¥400~
- オーガニックコーヒー ¥400
- オーガニック紅茶 ¥400
- ビスケット各種 ¥50~

すまいるびと sanin 予約制



5/8(月)の初登場すまいるびと sanin のランチは「おにぎりともそ汁」。シンプルだけど奥の深いメニューです。田中家さんのはでかけ米にすまいるびと sanin 仕込みのお味噌など、素材にこだわって、心を込めてお作りします。ぜひご賞味ください♪カフェメニューは、野草茶&甘酒 ボウル 2 種からお選びください。いずれもドライ野草足浴体験付き♡

- おにぎり&お味噌汁セット ¥1,000
- 甘酒ボウル&野草茶セット
A: 旬のフルーツ好み ¥1,000
B: 発酵あんこ好み

ハンガリー屋台 OTTO



予約制



私たちは日本で唯一ハンガリー料理を提供する屋台とキッチンカーを展開しています。普段は地域のイベントに出店していますが、今回は特別に店内でハンガリー料理をご提供! 皆さんハンガリー料理といえば何かイメージありますか?ハンガリー料理のフルコースをぜひご賞味ください。

- ハンガリーコース
グヤーシュスープ・鴨のステーキ・パラチンタ(ハンガリー風クレープ) ¥3,000
※単品でも注文可能です

連載「淀江プロジェクト」物語 [第一話]

「淀江プロジェクト」とは、今津田中家という一軒の古民家を巡る物語である。

第1話：実家が空き家になった！父母のラブレター



父が亡くなり、実家が空き家になる

2017年9月23日、この物語の中心人物洋子の父茂が帰らぬ人となった。享年89歳。洋子の母景子が2009年2月24日に享年76歳でこの世を去ってから約8年半余り、「お母さんが居なくて寂しい……」と言い続けていた父は、愛する母のもとへと旅立っていった。

洋子は鳥取県米子市淀江町で生まれ育ち、18歳で実家を離れ、4年間の山口生活をを経て、就職で大阪へ。以来、ずっと大阪で暮らし続けた。洋子の二つ下の弟衆も19歳で実家を離れ、4年間の福岡生活を経て商社マンとなり、東京・横浜・パース（オーストラリア）・ロンドン（イギリス）・武漢（中国）・名古屋など、転勤しながら各地に居住していた。

父の葬儀の時、弟の衆がタンスの中から見つけたのは、父母がやり取りしたラブレターの数々。1958年8月の終わりにお見合いして、そこから始まった手紙やはがきのやり取り。10月には結婚式を挙げ、父は鳥根県浜田市・母は鳥取県西伯町（現南部町）で離れ離れで暮らし、12月

末に一緒に暮らすようになるまでのお互いを想い合う崇高な24通のやり取り。自分たちの知らなかった父母の出会いからの様子を垣間見て、幼い頃の父母との思い出などを振り返る姉弟。洋子は「一旦大阪に帰って帰って、時間ができたら、時系列に並べ直してみよう」と衆に告げる。

父母のラブレター発見！

一年後の淀江プロジェクトに繋がる微かな予兆

洋子の弟衆が「僕は横浜に持ち家があるし、こっちに帰る気はないし、子どもたちもここに住むことは無いから、洋子ちゃん、いざれ、この家に住んでよ。」と語りかける。「いざれはそうしようかな」という洋子に対して、大阪で育ち、京都で大学生活を送り、東京の大学院に通っていた洋子の息子義邦は、「東京からここは遠いよ。大阪なら交通の便も良く帰りがやすいし、友達もたくさん居るから、しよっちゅう帰ってくると思うけど、お母さんが淀江に住むようになったら、なかなか来れないと思

うよ。もう淀江の家は売ってしまったら？」と返す。「よしくんは世界で活躍してよ。リモートで会話する形がいいよ。私は若い子にここにたくさん呼んで、その子たちと楽しくやっていくから。」と返す洋子。若い子たち……の当てがあつたわけでもなく、思い当たる若い子がいたわけでもなく、ただ何気なく出てきた言葉。それは、結果的にその一年後に起こる出会いを予兆する言葉となる。

作者・田中洋子

(株)ウオリス代表取締役。淀江町今津にある実家を多くの人の手を借りてリノベしてUターンし、宿として活用。

「淀江プロジェクト」物語

「第一話」



淀江の宿 今津田中家
〒689-3401 鳥取県米子市淀江町今津 50-1
TEL : 0859-30-3889
www.imazutanakaya.com



今後はLINEを始め各種SNSにて瓦版を発信していきますので、ぜひご登録をお願いいたします。



LINE公式アカウント
お店のポイントが貯まる！

